

小林萬壽編

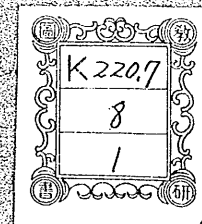
中華書局

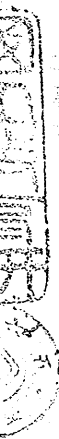
第一冊



中華書局

國光社





中等習畫帖

例言

一、本書は専ら、中學校師範學校及び高等女學校等の圖書教科書に充てんが爲に編集せるものなり。

一、本書の材料は簡易なる器物より始め、順次動植物人物等に及ぼせり、是れ、程度の難易に準じ其の順序を定めたるものなり。

一、本書は、從來の習畫帖に比し、日用の器具を減じ風景人物を多くしたるは、器具は成るべく寫生に譲りて、學生の興味を増し、其の倦厭を防がんが爲めなり。

一、本書の特色は色鉛筆を用ひたるにあり、是れ、學生をして自然の美を觀察するに便ならしむると共に、水彩畫に入るの準備たらしめんが爲めなり。

一、習畫帖の目的は、學生が寫生をなすに當り、豫め運筆を練習し、其の形態位置等を觀察するに便ならしむるにあるを以て、本書は最も茲に其の力を注ぎたり。

明治三十六年一月 著者 識

中等習畫帖

第一編 標次

第一圖 寫眞帖

第二圖 水仙

第三圖 羽子板

第四圖 ランプ

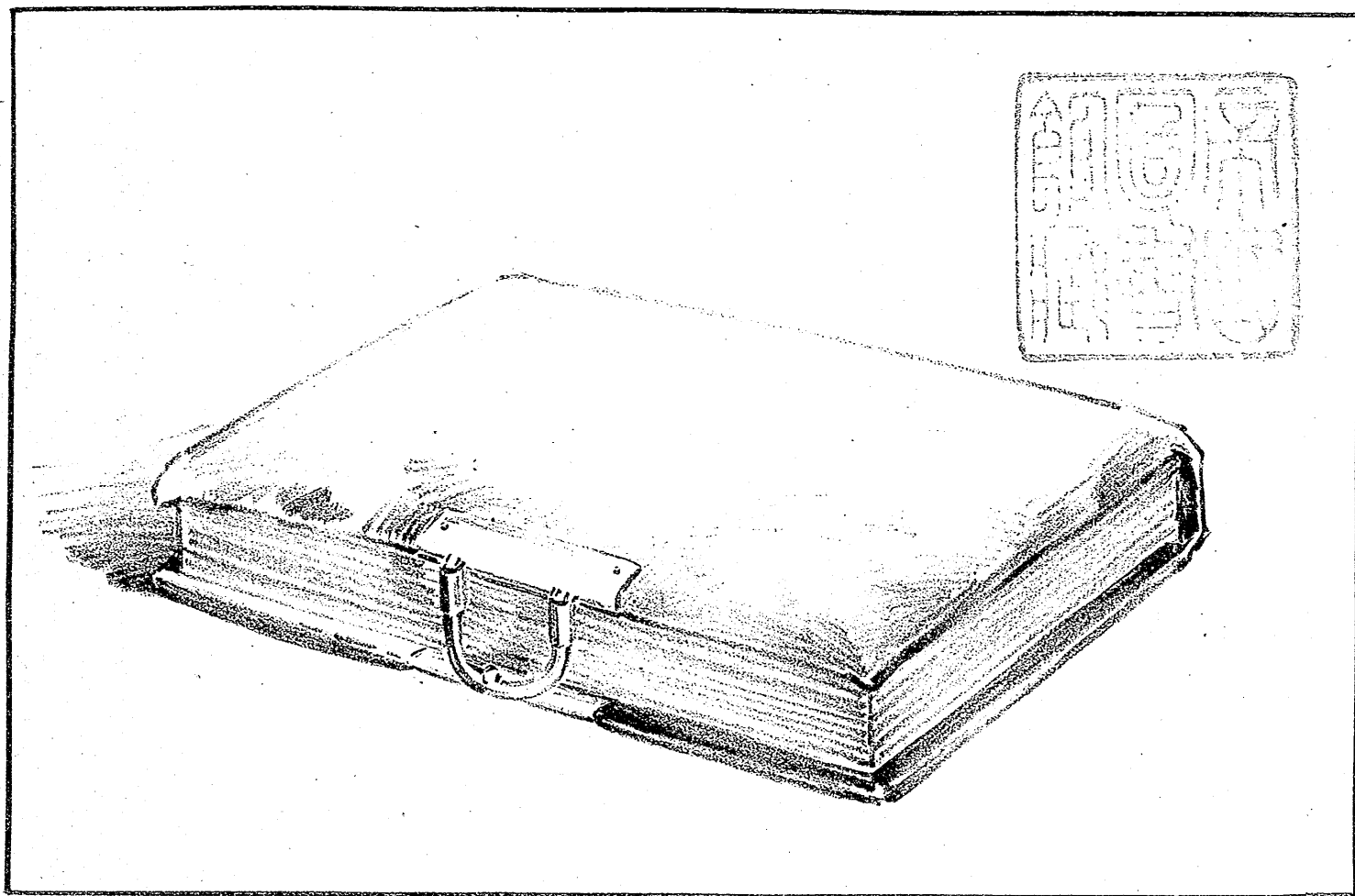
第五圖 枇杷

第六圖 長靴

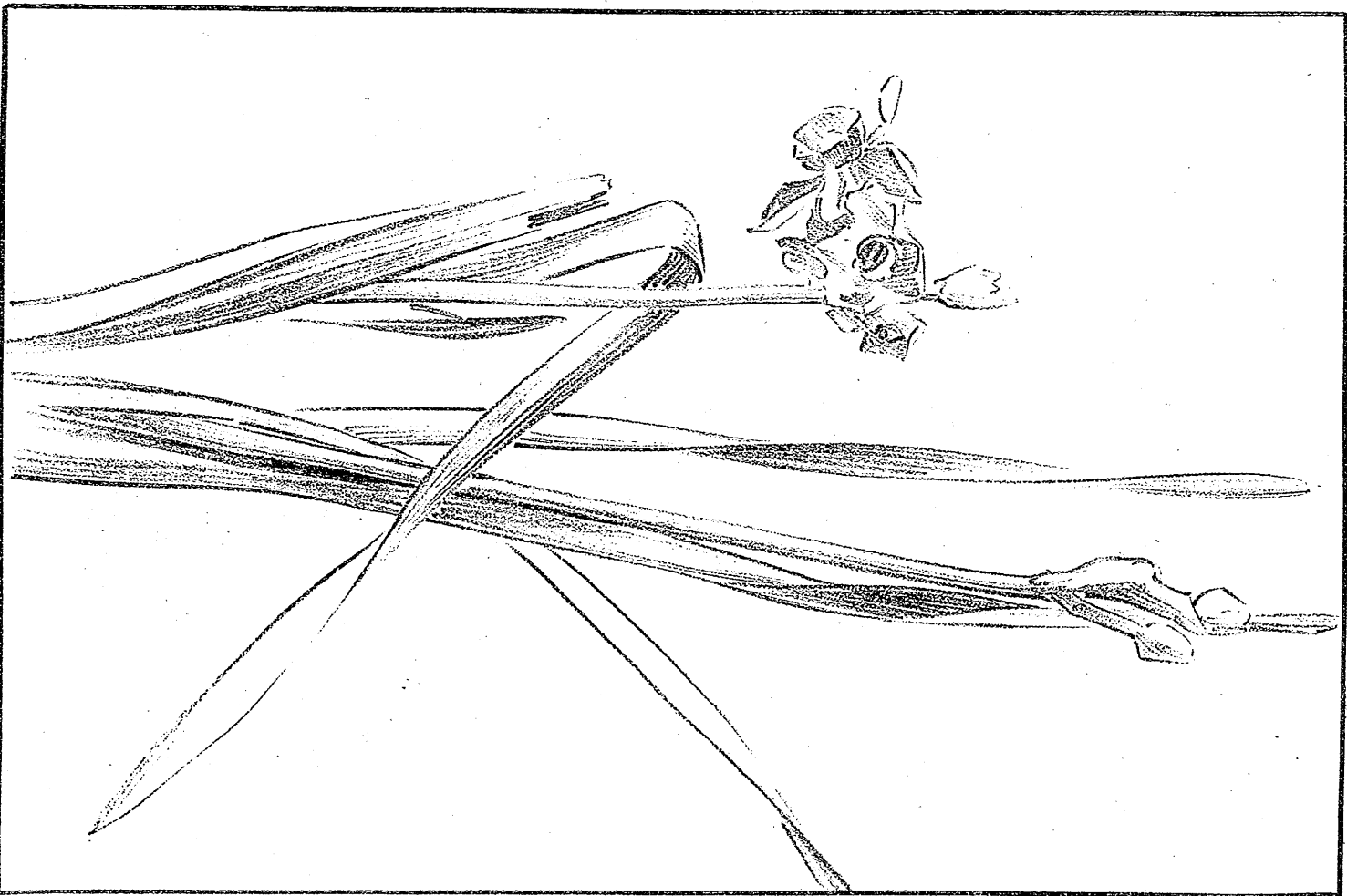
第七圖 時計

第八圖 鏡臺

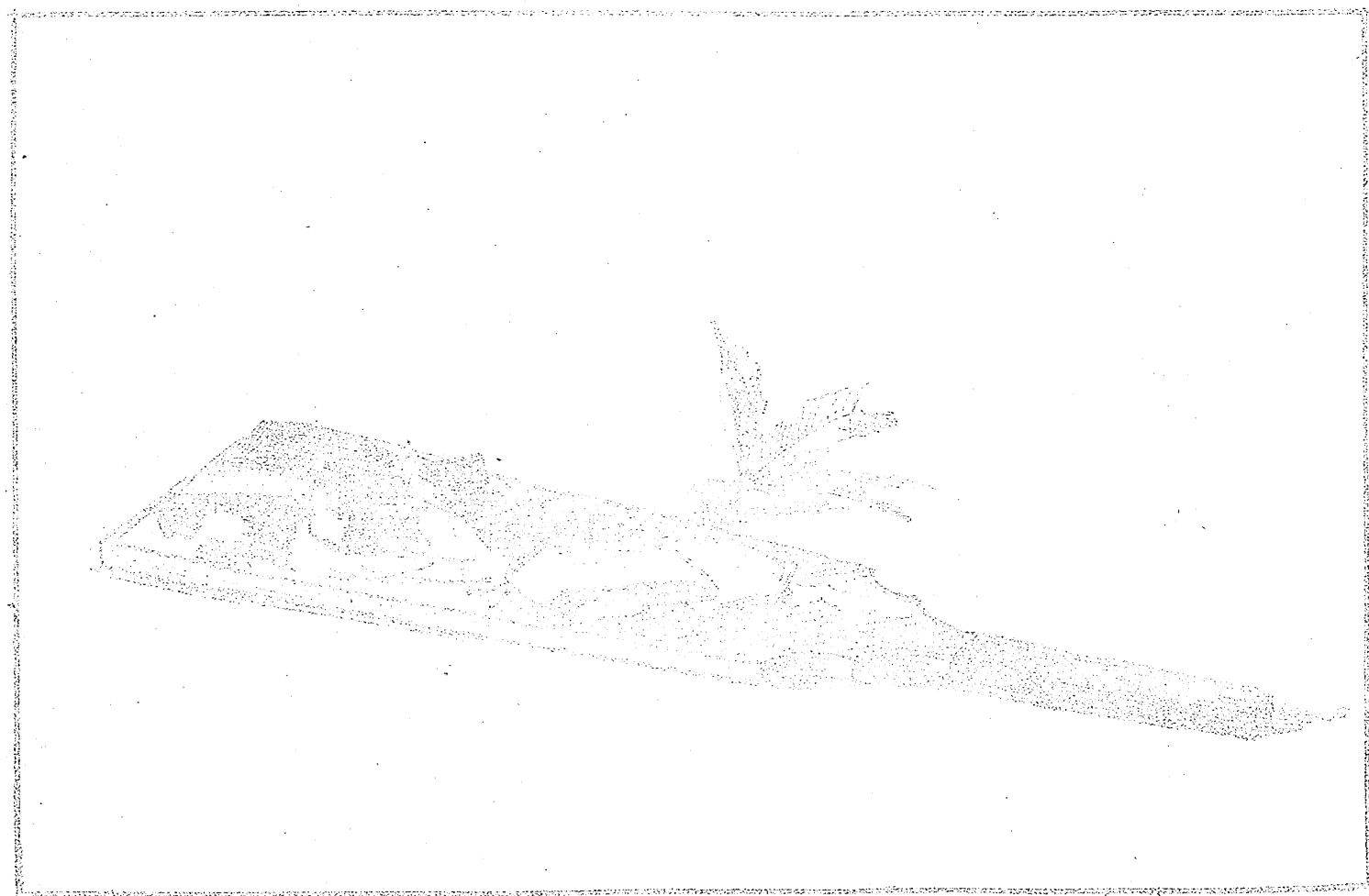




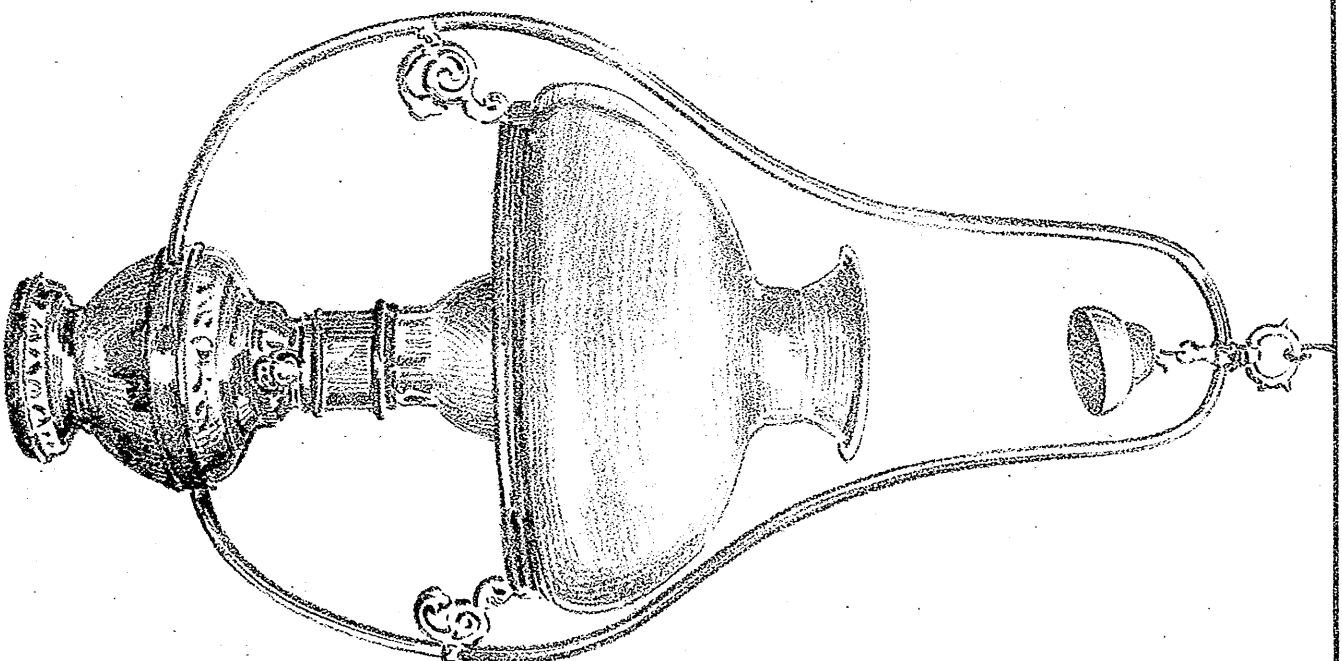
帖真寫 圖一第 編一第



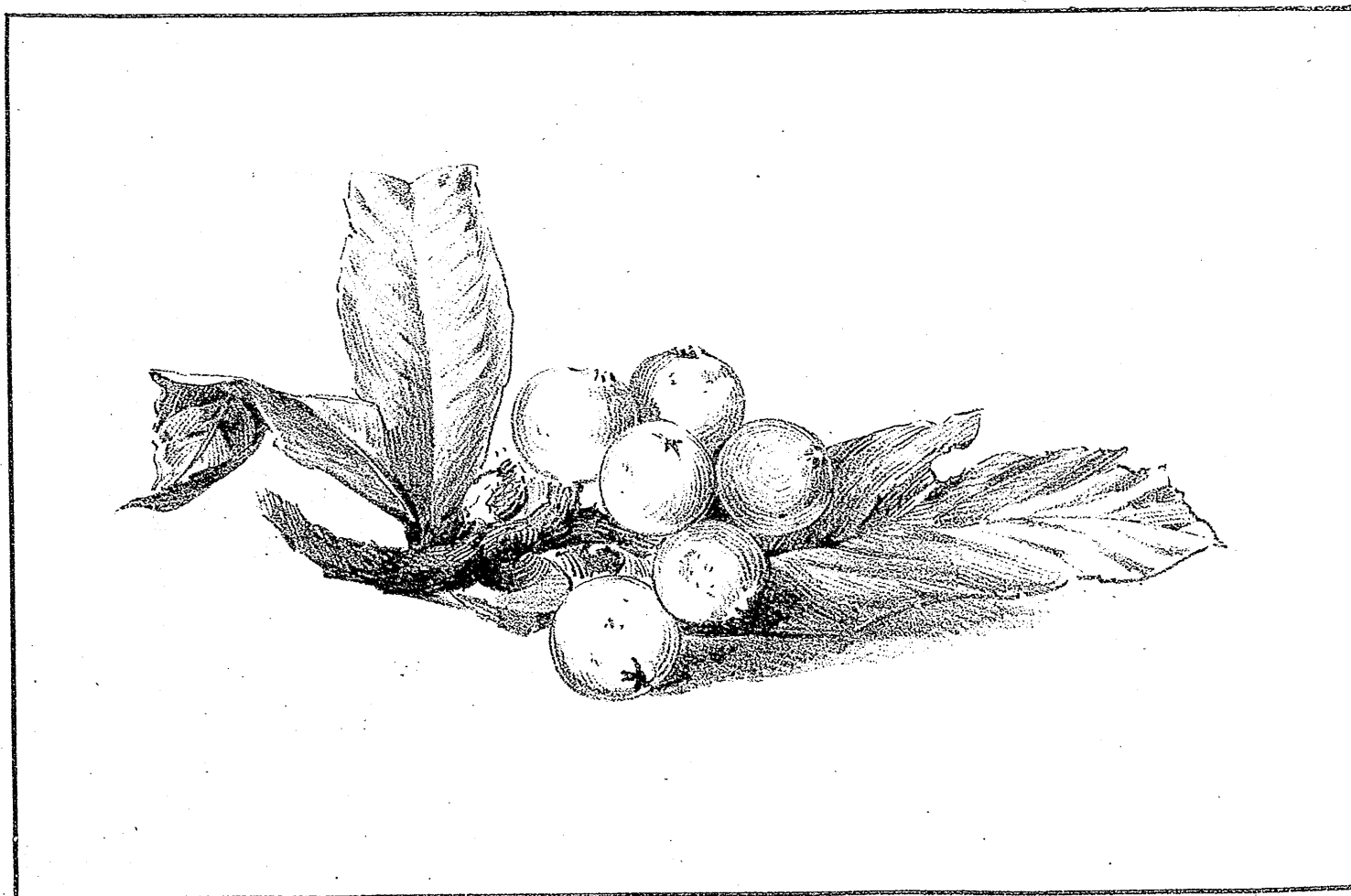
仙水 圖二第 編一第



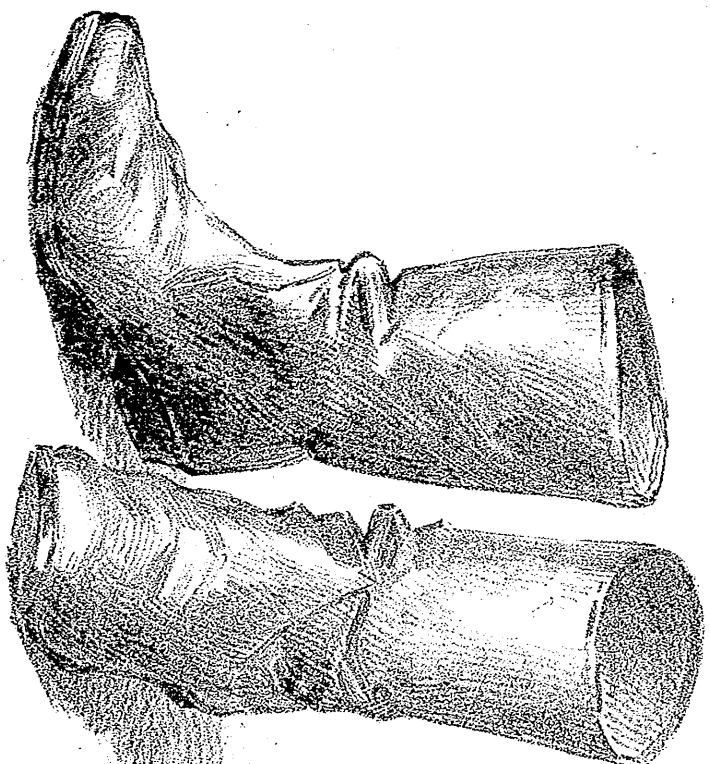
第一編 第三圖 羽子板



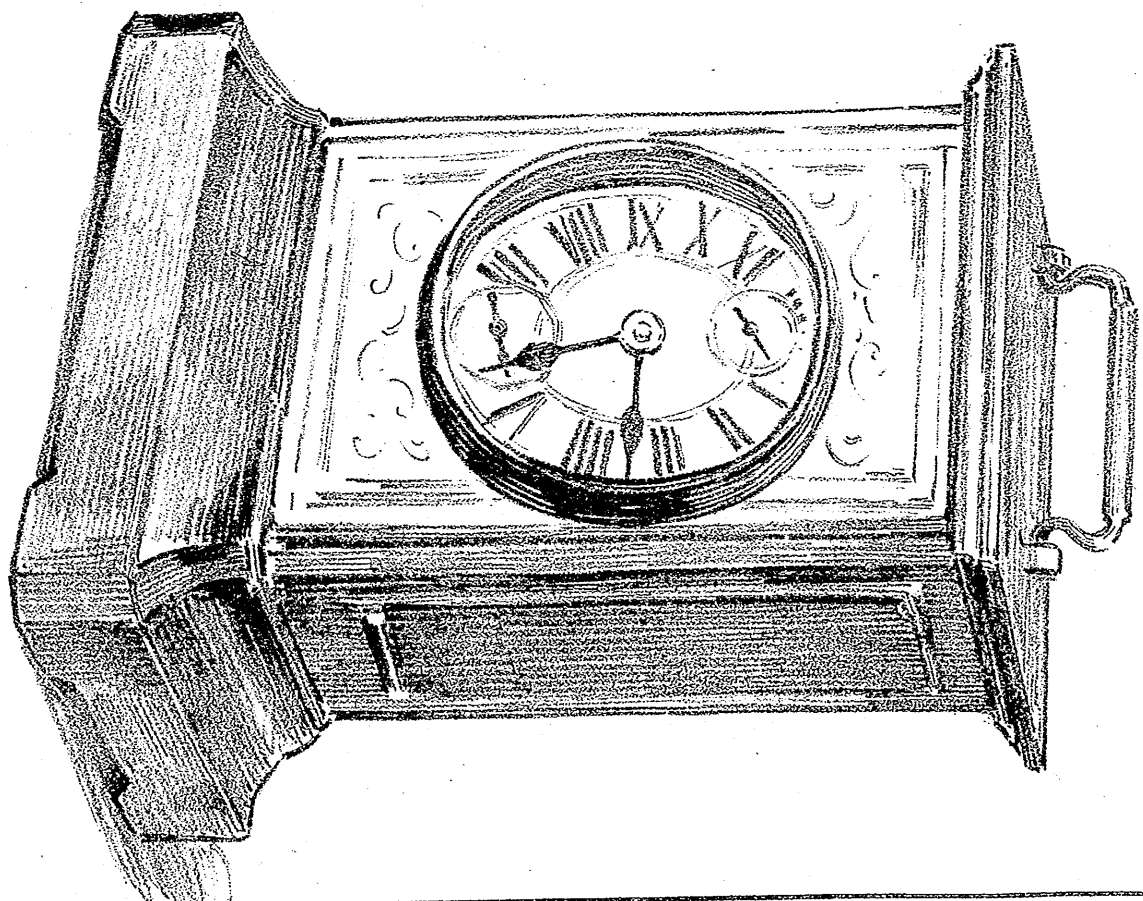
第一編 第四圖 ラン



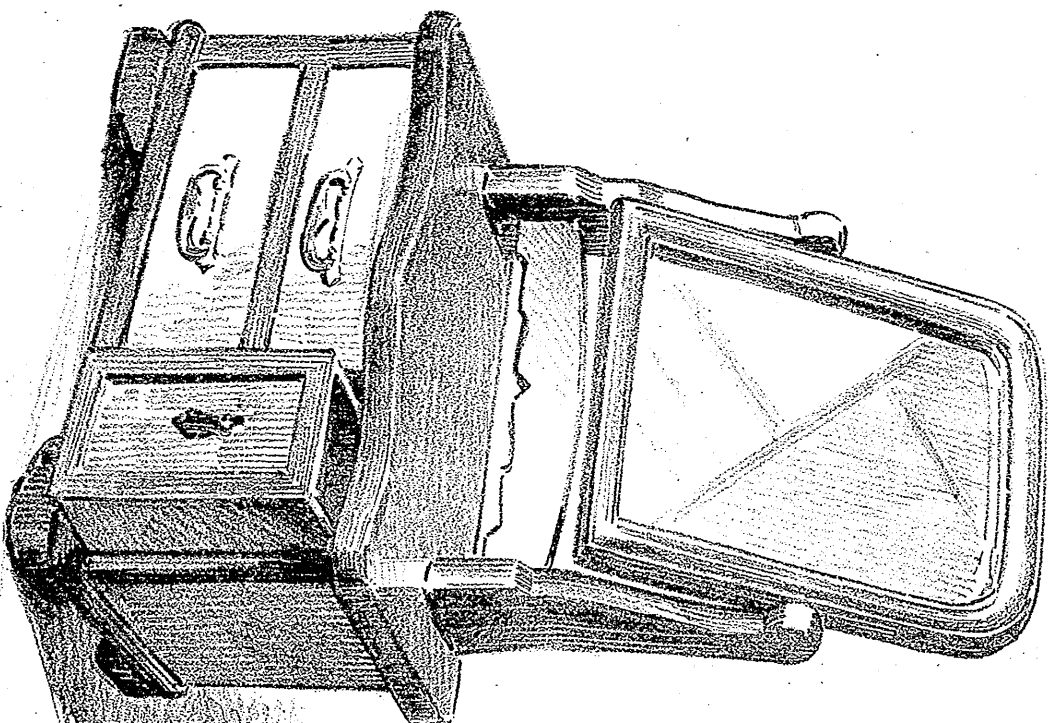
第 一 編 第 五 圖 枇 杷



靴長 圖六第 編一第



計時 圖七第 編一第



第一編 第八圖 鏡臺

222017

明治三十六年五月二日印刷
 明治三十六年五月六日發行

定價		價	
第一編	金二十錢	第八編	金三十錢
第二編	金二十錢	第七編	金三十錢
第三編	金二十二錢	第六編	金二十四錢
第四編	金二十二錢	第五編	金二十四錢
全八冊 金一圓九十二錢			

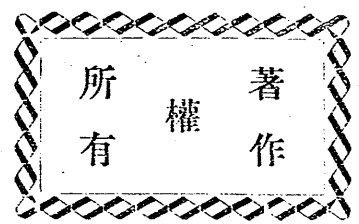
著者
 小林 萬 吾
 東京市赤阪區新坂町七十番地

發行者
 株式會社 國 光 社
 東京市京橋區築地二丁目二十一番地

代表者
 橋本 忠 次 郎

印刷者
 河本 龜 之 助
 東京市京橋區築地二丁目二十番地

印刷所
 株式會社 國 光 社印刷部
 東京市京橋區築地二丁目二十一番地



發行所
 株式會社 國 光 社
 東京市京橋區築地二丁目二十一番地

226

2

227

